



あいだ てつや
相田 哲也

千葉県松戸市出身。移住前は不動産業に従事し、15年間勤めた後に六合へ移住。令和5年度より地域おこし協力隊として、空き家の利活用・地域づくり分野で活動中。現在は駅前商店街にあるHOKEIDO-つどいの場-を拠点として活動中。

中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



HOKEIDO-つどいの場-で行われたイベント

任期も残り半分 これからの活動

地域おこし協力隊に就任して、早いもので1年半が経ちました。活動をするなかで、旧芳桂堂薬局だった空き家と出会い、去年の11月から、その一部をコミュニティスペースHOKEIDO-つどいの場-としてオープンしました。地域の方には、交流やワーク、イベントの場として、小中高生には勉強や遊び場として、半年間で500人を超える方に来訪して頂きました。

HOKEIDO-つどいの場-にもTVの取材が来るようになりました。中之条町への移住者も年々増加し、空き家を活用して移住を検討している相談が多くあります。一方で中之条町でも空き家が増えているのですが、所有する空き家をどうしたらよいか困っている人もいます。HOKEIDO-つどいの場-のように、空き家の利活用を通じて地域づくりを行うことで、空き家に目を向けてもらい、残りの1年半は、空き家で困っている方や、空き家をどうしたらいいか、一緒になって考える機会を増やしていければいいと思っています。

「使われていない家を利用してもらいたいけど何からしたらいいかわからない」、「家の中に物が沢山あり、どこから手を付けたらいいかわからない」、「解体しようか悩んでいる」などなど、ちょっとした悩みでも構いません。HOKEIDO-つどいの場-のオープン日をInstagramに掲載していますので、お気軽に立ち寄りください。



@HOKEIDO_TSUDOINOBA
HOKEIDO
-つどいの場-
Instagram

問い合わせ 役場地域共創課 企画・デジタル戦略係
☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ(ID1259)をご覧ください

